ニューヨーク補習授業校だより

架け橋

令和６年（2024 年）11 月 29 日　　第 27 号　　校長 小島　昇

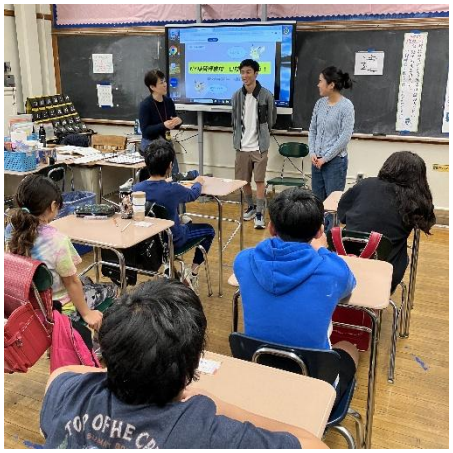
LI校中高等部球技大会





ＬＩ校中高等部では、11 月 23 日に球技大会を実施しました。学年の枠を越えた色別チームで、バレーボールとドッジボールを楽しみました。俄かに編成されたチームであったにもかかわらず、バレーボールでは見事な三段攻撃を見せたり、接戦のラリーを繰り広げたりするなど、期待以上の熱戦に感心させられました。手作りの色別チームシールゼッケンには、一人一人の個性が感じられました。中高等部の絆が深まる時間となりました。

初等部6年生に中高等部の魅力を発信



ＬＩ校の高等部生徒が初等部６年生の教室を訪問し、初等部とは異なる中高等部の魅力を伝えました。普段、同じフロアで生活、学習していますが、中高等部の日常の様子は初等部の子どもたちにあまり馴染みがありません。

教科によって指導する先生や教室が違ったり、生徒が主体となって計画、実施する行事があったりすることを聞いた児童からは「普段知ることができない中高等部のことがわかった」という感想が聞かれました。中等部、高等部まで補習校で学び続けることで、大人になっても続く親友ができるという話も卒業生やその保護者からはよく聞きます。初等部を終える６年生が中高等部に進学して学び続けることを期待しています。

初等部5年生と幼児部年中の交流

事前に準備した名札を幼児部のペアの子に貼ってあげるときには戸惑いを隠せなかった５年生が、音楽に合わせて一緒に体を動かしたり、ゲームをしたりする中で、あっという間に「おとうと・いもうと」たちと打ち解けていきました。５年生にも年中の園児にも、たくさんの笑顔が生まれていました。週に一日の補習校ですが、子どもたちは多くのことを学んでいます。



【情報提供】文部科学省が開設・運営している学習支援ポータルサイト「きみの好き！応援サイト たのしくまなび隊」のＰＲ資料です。

